

図書館運営における新型コロナウイルス感染防止対応アンケート結果

(中学校大規模校)

1 新型コロナウイルス対策として、これまで実施したこと全てに○印をつけてください。

その他

- 返却ポストの設置。
- 貸出期間を4週間に設定。
- 空気清浄機の設置。24時間運転。
- 館内での閲覧禁止。学級図書として教室へ貸し出す。
- 返却図書の別置（数日間）

2 新型コロナウイルス対策で、過去困ったこと（困ったことの解決策）、現在困っていることは何ですか。

過去	解決策	現在
・アクリル板やマスク着用で名前 の聞き取りが困難	・1人1人の貸し出しカードを作 成する。	・まだできていない。
・図書の消毒	・机やカウンターを1日1回	・続けている。
・除菌方法の情報不足	・近隣の学校司書同士の情報交換	・対応の指示がほしい。
・ハセッパー水で消毒。クーラーで 図書の汚れを落とした後に消毒 したので時間がかかった。	・職員が手伝う。	・ハセッパー水で消毒後、日光 消毒。紙の劣化が心配。
・貸し出し方法	・貸し出し希望票を学年スペース に設置。司書が回収、貸し出し 手続きをして担任に渡す。返却 はBOXに。	・休み時間のみ開館。
・ビブリオバトルなど向かい合っ て声を出す活動ができないこ と。	・感染防止の観点から説明し、理 解してもらう。	・極力声を出さないことの徹底。
・週に1度しか借り換えができな いこと。	・1回の貸し出し冊数を2冊から 3冊へ増やした。	・5冊貸し出しを継続。
・図書委員にカウンターでの当番 をさせてよいものか。	・11月よりカウンター当番を再 開させた。	・現在も継続中。
・生徒同士の密状態	・入り口で指導注意	・手指消毒、マスク着用を忘れる生 徒がいる。気持ちの緩みか。
・換気	・冷房、暖房をつけていても換気 は行う。	・継続中
・昼休みの利用制限をすべきか	・感染状況を見て判断する。利用 時間帯を分ける。	・学年割をしている。
・教室に居場所がない生徒の受け 入れをどうすればよいか。	・本人、学級担任と個別に相談す る。	・感染状況が改善されてきている ため受け入れている。
・図書の消毒にお金がかかる。	・予算化の方向で願う。	・改善されてきている。
・暖房機使用と換気のバランス	・寒くても換気は行う。	・今後もしばらくこのままで。

3 図書館での授業や児童会（委員会）活動をどのように行っていますか。

授 業	委 員 会
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館と教室に分散して行う。 ・ひとテーブルの人数を減らす。私語をしない。 ・マスク着用、手指消毒、アクリル板の設置。 ・利用本をまとめて教室に貸出す。 ・本は図書館で読まずに教室で読む。 ・調べ学習は短時間ですませるか、まとめて図書を貸し出した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・距離をとる。正面に座らない。 ・マスク着用、手指消毒、アクリル板の設置。 ・交替でクラス1名のみ参加。 ・当番活動の回数を減らした。 ・体育館で委員会を行った。 ・通常通り行う。変化なし。

4 今年度、ボランティアによる読み聞かせを行いましたか。あるいは、今後予定がございますか。

(1) 読み聞かせを行った多かった時期 → 月1回

読み聞かせの方法
<ul style="list-style-type: none"> ・マスク着用、十分間隔をとって。 ・ボランティアの方はフェイスシールドを使用 ・テレビ放送

(2) 読み聞かせを行う予定で多かった時期 → 10月 ～

読み聞かせの方法
<ul style="list-style-type: none"> ・フェイスシールド着用、十分な距離をとって。 ・ビデオ録画して放送。 ・ボランティアさんに手洗い、うがい、検温をお願いする。

5 新型コロナウイルス感染防止から今後の図書館運営でご心配なことをお書きください。

(1) 図書館運営について

- ① 今後感染があった場合、どこまで図書の消毒を行ったらよいのかがわからない。図書館は閉館だろうが。
- ② 臨時休業になった時にデジタル化が進んでいないので、生徒の本を読みたい、調べたいという要求に応えられないこと。
- ③ 授業での図書館使用の減少。制限するとさらに足が遠のく。
- ④ 消毒をすることで図書が劣化してしまうことの不安。
- ⑤ 司書が常駐していないので、生徒だけの貸し出しになることが不安。
- ⑥ 返却図書及び館内の消毒の程度。
- ⑦ 平日は中学校図書館として、夜間や休日は町民図書館としての運営だから、不特定多数の利用者がいる。感染しないか不安。
- ⑧ 子どもたちに一人一台ICT環境が整う中、また電子書籍が導入される中、紙の本を読むことへの価値観の変化と読む力の低下。それに伴う図書館利用者減、図書貸し出し冊数減、図書館の存在意義。
- ⑨ ボランティアの方をお呼びした方がよいか迷う。
- ⑩ 図書館と教科学習の距離が開いてしまうことが心配。
- ⑪ 居場所としての図書館でなくなってしまうこと。
- ⑫ 確実な感染予防対策がとれないこと。
- ⑬ 密にならない方策。（どうしても密になる場面が多いので）